

交流ワーク〈B〉

B2-02 イラストしりとり ~気持ちの変化を体験する~

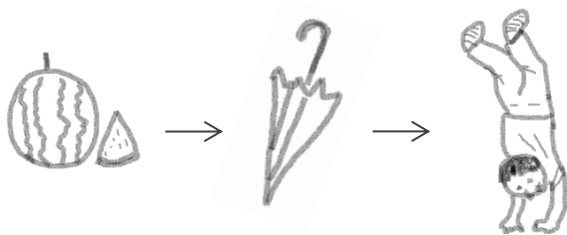
●このワークで扱うスキル…【ルールを守る】【発想力と表現力】【感情抑制】
 ◎おなじみのしりとりを、文字やイラストを使って紙面でじっくり行うワークです。

1 ウォーミングアップ 「文字しりとり」にチャレンジ!

きつね → ねこ → こま → () →

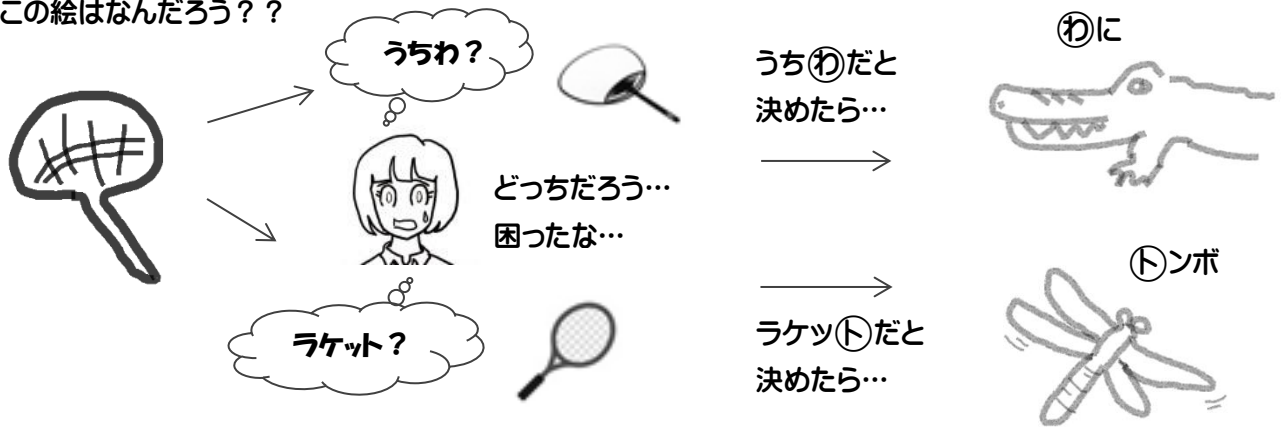
グループ内で1周すれば、
ウォーミングアップは終了。

2 次は「イラストしりとり」にチャレンジ!



イラストしりとりのルール
 ・描いて良いのはイラストだけ
 ・一人あたりの持ち時間は _____ 分です。
 ・ヒントになるような言葉をしゃべってはいけない!
 ・頼りになるのはイラストだけ
 ・描かれたイラストにケチをつけてはいけない!
 ・「あー」「ん?」「なるほど」などのあいづちはOK。

この絵はなんだろう??



イラストを誤解すると、流れが変わる!
 そこが面白い! それを楽しめるかな?

絵が分からないときのヒント(あきらめかた!)

- ・前の人描いたイラストがどうしても分からないときは、つながりを無視しても良い。
- ・その絵がどう見えるかということだけを考えて、ことばを変えてしまえば、次につながる。

《確認タイム》 答え合わせをして、しりとりをやっているときの気持ちを振り返ろう。

- ・はじめの言葉から順に、一人ひとりが描いたイラストの答えを確認しましょう。
- ・前の人描いたイラストがなんだったか? 自分のつけた見当を言いましょう。
- ・全体のつながりをどのように考えたか、一人ひとりが違う答えを持っているはず。
- ・どんな気持ちでやったかな? (不安・焦り・心配・勇気…)
- ・その他…ルールを守ってできたかどうか? (時間)



B2-02 イラストしりとり <<解説>> 指導者用

このワークのねらい

緊張が強く、発声が困難な人には「書いて伝える」という方法がある。ゆっくりと、安心して進めることができる。書いてやりとりする体験は、会話の苦手な生徒が参加できる場であり、行動に自信を持たせる効果がある。一方、会話は得意だが、落ち着きのないタイプの生徒には、ものごとを順番に、落ち着いて進めるコツを得る機会となる。

イラストしりとりには、想像力や読み取る力が必要となるが、黙って実施しても通じたとわかる瞬間があり、交流が生まれる。取り組む間に様々な感情が行き来するのを感じ取りながら、ルールに基づいて、落ち着いて行動することの大切さを学ぶねらいがある。

このワークの進め方(用意するもの/手順) ★付録 No.4…「しりとりのルール」

A4～A3 サイズのコピー用紙などに、鉛筆でイラストを描いていくと良い。皆が描くための領域をうまく理解できない生徒がいる場合には、あらかじめ用紙を折ったり、補助線で領域を示したりするなどして、イラストを描きやすくしておくこととスムーズである。文字しりとりで練習する際に、しりとりのルールを定めておくことと良い。ルール作りにこだわりすぎても、ワークが進まなくなるので注意！

このワークのポイント(解説のしかた/評価のしかた/発展のさせかた)

通常のしりとりとは異なり、皆の注目の中で考え、表現していくことにこのワークの大きな特徴がある。絵の上手な生徒とそうでない生徒がいる点を確認し、イラストの出来でメンバーを悪く言うような言葉や態度を見せないよう伝える。自信のない絵でも、何とか読み取ってもらい、「通じた」という喜びを味わう瞬間もある。苦手な生徒が勇気を出して取り組めた場合は特に意識して評価する。

絵の得意な生徒には、対象物を表すのに象徴的な部分を選んだり、関連する別の物を添えたり、見える角度を考えて描いたり、と無意識にいろいろな工夫をしている点を取り上げて評価する。

描き手だけの問題ではなく、読み取る側のスキルも必要であることに注目させたい。前の人の絵が読み取れずにいつまでも悩んでしまう生徒がいる。この場合、つながりを考えずに、その絵が何に見えるか、という観点だけで進めても良いことを告げる。関連性を見つけ出すことだけにこだわりすぎて、切替えができないでいる状況を突破する練習になる。切り替えて次に進む力を養う機会としたい。

※評価の例「**勇気を出して良く描けた!**」「**牙があるからワニだと分かったよ**」

「**読み取れない時に、すぐに切り替えて次の行動に移せましたね**」

「**皆、ルールを守り、黙って進行に協力できたね**」

※気持ちの振り返りについて…感情の理解を助けるのに有効なため、時間があればぜひ実施したい。

- ・自分の番を待っているときの気持ち……**わくわく 緊張してドキドキ**
- ・他の人がイラストを描いたり、考えたりしているとき気持ち……**はやくしなかな じれったい**
- ・前の人のイラストを見たときの気持ち……**なんだろう? わからない (不安) わかった (安心)**
- ・単語を考えているときの気持ち……**思いつかない (焦り・不安) たくさん思いつく (戸惑い)**
- ・イラストを描いているときの気持ち……**上手に描けない (恥ずかしい) 見られている (緊張)**

※文字やイラストのほかに「さかさしりとり」「漢字しりとり」「英単語しりとり」なども有効。